

# 独立役員届出書

## 1. 基本情報

会社名	株式会社エイチ・アイ・エス			コード	9603
提出日	2025/12/24	異動（予定）日	2026/1/28		
独立役員届出書の提出理由	2026/1/28開催予定の第45回定時株主総会にて社外取締役の選任議案が付議されている為、当該届出書を提出いたします。 ・独立社外取締役として新たに選任される予定である松本高一氏の届出をいたします。 ・独立社外取締役監査等委員の鍋島厚氏は2026/1/28をもって任期満了により退任いたします。 ・独立社外取締役である香川進吾氏は2026/1/28をもって任期満了により退任し、新たに独立社外取締役監査等委員として選任される予定です。 ・独立社外取締役の大和田順子氏および独立社外取締役監査等委員の金子寛人氏は引き続き独立社外取締役として届出いたします。				
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

## 2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）												異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし	
1	大和田順子	社外取締役	○													○	有
2	松本高一	社外取締役	○													○	新任
3	金子寛人	社外取締役	○													○	有
4	香川進吾	社外取締役	○													○	有
5																	

## 3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	該当なし	大和田氏は日本電信電話株式会社では支店の経営企画部、支社広報部、本社国際部、人事部などで多様な経験を積み、リクルートでは人事ソリューションを扱うシステム開発を含めた仕事に携わるなど、人事採用教育関連・IT等に関する知見が深く、さらには上場企業の顧問・社外取締役を歴任し豊富な業務経験や識見を備えています。このような経験や実績は、当社取締役会の意思決定に資するとともに当社企業グループの事業領域の拡大とグローバル展開、そして持続的な成長と企業価値向上に寄与されることが期待されるため、引き続き社外取締役候補者いたしました。当社における独立性基準は、東京証券取引所の独立性基準を参考に、コーポレートガバナンス報告書「原則4-9 独立社外取締役の独立性判断基準及び資質」に記載のとおりであり、大和田氏および同氏の重要な兼職先と当社との間には、特別な利害関係はなく、当社の独立性基準の要件を満たしている為、一般株主との利益相反が生じる恐れはないと考えております。
2	該当なし	松本氏は主に金融機関において投資銀行業務に長く従事し、コーポレートファイナンスやM&A、企業投資、IPOなどの財務戦略に関する知見を培ってきました。その後、株式会社アッピアを自身で設立し、経営全般への幅広いコンサルティング業務も行ってきました。さらに多くの企業の社外役員を歴任してきており、これらの経験を通してファイナンス戦略、経営戦略のみならず、コーポレートガバナンスに関する豊富な実務経験を有しており、当社の事業の持続的な成長と企業価値の向上に大きく寄与されることが期待されるため、社外取締役候補者としての選任をお願いするものであります。当社における独立性基準は、東京証券取引所の独立性基準を参考に、コーポレートガバナンス報告書「原則4-9 独立社外取締役の独立性判断基準及び資質」に記載のとおりであり、松本氏および同氏の重要な兼職先と当社との間には、特別な利害関係はなく、当社の独立性基準の要件を満たしている為、一般株主との利益相反が生じる恐れはないと考えております。
3	該当なし	金子氏はアーサー・アンダーセン会計事務所においてグローバルな視点を培い、公認会計士として長年にわたり、監査および会計業務に携わり、極めて豊富な経験と高い見識を有し、法人マネジメントの一端として経営にも参画された実績から、経営者としての知見を備えております。これらの豊富な経験と専門性を踏まえ、当社に対し独立かつ客観的な観点から適切な助言と提言を行い、当社の監査等委員会の職責を適切に遂行していただけるものと判断し、引き続き監査等委員である取締役候補者いたしました。当社における独立性基準は、東京証券取引所の独立性基準を参考に、コーポレートガバナンス報告書「原則4-9 独立社外取締役の独立性判断基準及び資質」に記載のとおりであり、金子氏および同氏の重要な兼職先と当社との間には、特別な利害関係はなく、当社の独立性基準の要件を満たしている為、一般株主との利益相反が生じる恐れはないと考えております。
4	該当なし	香川氏は富士通株式会社に入社以来、一貫して情報通信技術（ICT）分野における事業推進に携わり、技術戦略およびデジタルトランスフォーメーション（DX）戦略を統括された経験から、ICTおよびDXに関する極めて高い見識を有しております。また株式会社富士通総研の代表取締役社長として経営に参画し、経営者としての豊富な経験と識見を備え、複数企業で社外取締役を経験されている実績を有しております。これらの豊富な経験と実績は、当社に対し独立かつ客観的な観点から適切な助言と提言を行い、当社の監査等委員会の職責を適切に遂行していただけるものと判断し、選任をお願いするものであります。なお、同氏は現在当社の社外取締役であります。本総会終結の時をもって任期満了となり、新たに監査等委員である社外取締役候補者となりました。当社における独立性基準は、東京証券取引所の独立性基準を参考に、コーポレートガバナンス報告書「原則4-9 独立社外取締役の独立性判断基準及び資質」に記載のとおりであり、香川氏および同氏の重要な兼職先と当社との間には、特別な利害関係はなく、当社の独立性基準の要件を満たしている為、一般株主との利益相反が生じる恐れはないと考えております。
5		

## 4. 補足説明

コーポレートガバナンス報告書「原則4-9 独立社外取締役の独立性判断基準及び資質」は下記URLを参照。  
[https://www.his.co.jp/assets/cg\\_report.pdf](https://www.his.co.jp/assets/cg_report.pdf)

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。

近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。

※6 独立役員を1名以上確保できていない状況が生じた場合又は社外取締役を1名以上確保できていない状況が生じた場合、有価証券上場規程上の企業行動規範に違反する状態が発生することとなりますので、速やかに東証の上場会社担当者までご連絡ください。